



KURSレポート

新明和工業株式会社 佐野工場 取材レポート

もっと知りたい、 生コン車。

互礼会だより

■大阪兵庫生コンクリート工業組合 平成31年 新年互礼会
大阪広域生コンクリート協同組合

年賀集会だより

■連合・生コン産業労働組合 2019年度 年賀会
■建交労関西支部 2019年 新春旗びらき



生きる 生コンクリート



安心できる暮らしと社会と未来のために…



大阪広域生コンクリート協同組合

<https://www.osaka-kouiki.or.jp/>



@osakakouikinama

CONTENTS

互礼会だより

- 004 大阪兵庫生コンクリート工業組合 平成31年 新年互礼会
大阪広域生コンクリート協同組合

年賀集会だより

- 016 連合・生コン産業労働組合 2019年度 年賀会
017 建交労関西支部 2019年 新春旗びらき

KURS レポート 第6回

- 018 もっと知りたい、生コン車。
新明和工業株式会社 佐野工場 取材レポート

協賛団体

- 006 大阪広域生コンクリート協同組合
012 大阪兵庫生コンクリート工業組合
012 一般社団法人西日本建設関連オーナー会
012 和歌山県生コンクリート工業組合
012 大阪府砂利石材協同組合
012 神戸みなと建設協議会
012 大阪広域輸送協同組合
012 関西圧送協同組合
014 和歌山県広域生コンクリート協同組合
026 ミシラン正弘のまんぷくレポート



業界成熟へ向けて、第一歩の年。

過去に終止符。コンプライアンスとガバナンスの研究で、さらなる発展を目指す。

**500名を超える参加者が、
次代の生コン業界像を実感。**

まだ松の内の2019年1月11日、ウェスティンホテル大阪にて、大阪兵庫生コンクリート工業組合と大阪広域生コンクリート協同組合（以降、同協組）共催の「平成31年 新年互礼会」が行われた。

会場には両組合の組合員、ご来賓、業界関係者からお客様まで、松の内の華やかな雰囲気も相まって、500名を超える参加により盛大に行われた。

互礼会は、両組合の理事長を兼務する木村貴洋氏の「えー、儲かってまっか？（笑）」の一言を受けた、参加者の笑いではじまった。

挨拶は「（前略）昨年は、色々と苦々しく思う事がございましたが、本日皆さんの前で立ちますと、笑顔が多いなど、業界も構造改善ならびに業績が向上したのだなと思いました。」

また、関西では万博誘致が決まり、2025年に向けて生コンの需要も旺盛になるのかなと思います。その前にはIR、神戸でPPP、その間には阪神高速西神線と、非常に需要が見えている。昨今、世間は景気が厳しいと言われますけど、こ

の業界では目標が決まり、中身が精査され、企業の状態が良い年になると思います。

（中略）昨年の11月の後半に、国税局の調査がございました。我々は国税に調査されても、何も出てこないと思っていましたが、非常に長い時間を要した結果、最後には内容に仮装、隠蔽は無かったと力強い言葉をいただきました。

また、昨年1年間は業界の正常化に努めましたが、長年違法な手段を用いて影響力を持っていた、一部の労働組合に、ようやく当局のメスが入りました。我々は昨日「威力業務妨害対策本部」の看板を下ろしました。今後は司法の裁きに委ねると共に、我々自身も違法な勢力の排除に努め、業界の健全化を図ります。

そして協同組合・工業組合が今後、発展



挨拶を行う両組合理事長を兼務する木村貴洋氏（写真右）。

ご来賓、経済産業省 近畿経済産業局 産業部 製造産業課 課長 小橋厚司氏（写真下左）と、宇部三菱セメント株式会社 常務取締役大阪支店長 野原峯明氏（写真下中）による挨拶。

乾杯の挨拶を行う近畿産業信用組合 本店営業部 本部長 常務理事 康本豊氏（写真下右）。



KURS

互礼会 だより



同協組幹部とご来賓による鏡開き。



参加者と歓談する大阪広域生コンクリート協同組合副理事長の方々（地神秀治氏 / 写真左上、溝尾廣治郎氏 / 写真左中、大山正芳氏 / 写真左下、矢倉完治氏 / 写真右上、岡本真二氏 / 写真右下）。



KURSの関係者もお招きいただいた。

していくために、過去の歩みの反省の上に立ち、コンプライアンスとガバナンスの研究を今年から始めます。今年は、この業界が成熟していく第一歩の年です。元号も4月には発表され、我々は新しく羽ばたいて行きます。（後略）。

木村氏の挨拶は、苦しい過去にピリオドを打ち、弱点克服も踏まえ、既に次へのステップへ向けてのみなぎるパワーを、参加者全員に感じさせてくれた。

この後は、ご来賓である経済産業省 近畿経済産業局 産業部 製造産業課 課長 小橋厚司氏、宇

部三菱セメント株式会社 常務取締役大阪支店長 野原肇明氏によるご挨拶、近畿産業信用組合 本店営業部 本部長 常務理事 康本豊氏による乾杯をきっかけに、食事や飲み物を取りながらの歓談タイムがスタート、多くの業界関係者が新しい年を祝い、業界の新しい門出を確信しつつ親交を深めたのち、大阪広域生コンクリート協同組合 副理事長 溝尾廣治郎氏による中締めを機に、互礼会を締めくくった。

大阪広域生コンクリート協同組合

164社 191工場

中央ブロック / 北ブロック / 東部ブロック / 西ブロック / 南ブロック / 阪南ブロック /
北摂ブロック / 神戸ブロック / 播磨ブロック / 淡路ブロック / 北神ブロック / 兵庫西部ブロック



私たちは、お届けする生コンの品質を保証するため、独自のブランドを立ち上げました。

それが「コンクリード®」。

業界をリードするという自負のもと、ユーザーや社会の信頼に応えるべく、4つの理念

品質保証・安定供給・適正価格・社会貢献

に基づく良質な生コンクリートをお届けしています。



理事長 木村 貴洋

〒541-0048 大阪市中央区瓦町2丁目4番7号 新瓦町ビル5階
TEL 06-6222-5661 / FAX 06-6222-5662

中央ブロック

大阪アサノコンクリート(株) 津守工場	〒557-0063	大阪市西成区南津守 2-1-90	TEL 06-6651-1601
(株) アップワン	〒551-0021	大阪市大正区南恩加島 5-14-2	TEL 06-6555-3939
(株) 岡本生コンクリート 本社工場	〒554-0052	大阪市此花区常吉 2-2-27	TEL 06-6462-5803
(株) 岡本生コンクリート 港工場	〒552-0013	大阪市港区福崎 1-3-41	TEL 06-6574-3061
(株) 関西宇部 北港工場	〒552-0022	大阪市港区海岸通 4-2-23	TEL 06-4395-9300
(株) 関西宇部 港工場	〒552-0022	大阪市港区海岸通 4-2-23	TEL 06-6575-1414
(有) さくら生コン	〒559-0011	大阪市住之江区北加賀屋 3-1-5	TEL 06-6684-3939
(株) 千石 大阪工場	〒554-0012	大阪市此花区西九条 2-14-27	TEL 06-6463-0300
(株) 千石 此花工場	〒554-0012	大阪市此花区西九条 7-1-6	TEL 06-6463-0300
(株) 中央大阪生コン 本社工場	〒557-0062	大阪市西成区津守 3-6-1	TEL 06-6656-0055
(株) 中央大阪生コン 木津川工場	〒557-0062	大阪市西成区津守 1-14-34	TEL 06-6566-0055
(株) 八光 なみはや工場	〒551-0023	大阪市大正区鶴町 4-1-2	TEL 06-6552-8519
(株) 八光 鶴町工場	〒551-0023	大阪市大正区鶴町 4-1-20	TEL 06-6556-3785
極東一生コンクリート(株) 本社工場	〒557-0062	大阪市西成区津守 1-14-12	TEL 06-6568-3900
新関西菱光(株) 大阪工場	〒552-0013	大阪市港区福崎 1-2-8	TEL 06-6576-1131
新泉生コン(株) 春日出工場	〒554-0012	大阪市此花区西九条 7-3-2	TEL 06-6462-8701

中央ブロック			
大黒生コンクリート(株)	〒 554-0052	大阪市此花区常吉 2-2-25	TEL 06-6462-1000
築港生コンクリート(株) 本社工場	〒 552-0013	大阪市港区福崎 2-10-14	TEL 06-6571-5557
阪神生コン建材工業(株) 本社工場	〒 557-0062	大阪市西成区津守 3-6-25	TEL 06-6659-0912
阪南産業(株) 港工場	〒 552-0022	大阪市港区海岸通 3-4-82	TEL 06-6599-0005
報栄生コン(株) 本社工場	〒 559-0025	大阪市住之江区平林南 2-10-50	TEL 06-6682-1053
北ブロック			
大阪アサノコンクリート(株) 淀川工場	〒 553-0014	大阪市東淀川区豊新 2-14-9	TEL 06-6328-6992
(株) 永和商店 第一工場第二工場	〒 553-0022	大阪市東淀川区菅原 4-6-23	TEL 06-6329-9527
(株) 江坂資材 摂津工場	〒 567-0865	茨木市横江 2-8-13	TEL 072-636-0112
(株) 関西宇部 吹田工場	〒 533-0006	大阪市淀川区上新庄 1-2-14	TEL 06-6327-1000
(株) ティーワイケイ高槻生コン 本社工場	〒 569-1012	高槻市大字成合 133-4	TEL 072-688-7900
(株) ワールド	〒 567-0853	茨木市宮島 3-3-27	TEL 072-634-7177
北大阪菱光コンクリート工業(株) 箕面工場	〒 562-0026	箕面市外院 1-1-4	TEL 072-729-2041
新大阪生コンクリート(株) 本社工場	〒 567-0053	茨木市豊原町 7-6	TEL 072-643-6781
新三和生コン(株) 本社工場	〒 569-0023	高槻市松川町 11-7	TEL 072-675-5585
ダイワN通商(株) 高槻工場	〒 569-0831	高槻市唐崎北 2-23-11	TEL 072-677-1377
中央コンクリート(株) 本社工場	〒 553-0022	大阪市淀川区菅原 4-6-17	TEL 06-6329-2231
ナニワ生コン(株) 本社工場	〒 567-0057	茨木市豊川 3-7-10	TEL 072-643-0963
藤原生コン(株) 本社工場	〒 567-0027	茨木市西田中町 2-31	TEL 072-622-4988
(有) 植田生コンクリート工業 本社工場	〒 569-0831	高槻市唐崎北 2-1-2	TEL 072-677-6339
(有) 西半生コン 本社工場	〒 567-0072	茨木市郡 4-8-1	TEL 072-641-5935
(有) フレシアコンクリート	〒 566-0052	摂津市鳥飼本町 2-8-29	TEL 072-653-3823
東部ブロック			
大阪大進生コンクリート(株) 本社工場	〒 577-0835	東大阪市柏田西 2-16-20	TEL 06-6728-8016
(株) 稲田巳建材	〒 579-8001	東大阪市善根寺町 4-6-31	TEL 072-984-0227
(株) 大阪こーさい	〒 547-0003	大阪市平野区加美南 4-4-51	TEL 06-6795-5531
(株) オクノナマコン 第一・第二工場	〒 576-0051	交野市倉治 6-44-1	TEL 072-891-1112
(株) オーシャン 平野工場	〒 547-0048	大阪市平野区平野馬場 1-3-9	TEL 06-6793-8788
(株) 光和	〒 581-0845	八尾市上之島町北 6-15	TEL 072-928-2626
(株) 五一	〒 577-0848	東大阪市岸田堂西 2-2-14	TEL 06-6728-8686
(株) サン生コン	〒 572-0075	寝屋川市葛原 1-31-11	TEL 072-815-0100
(株) 三友生コン	〒 572-0855	寝屋川市寝屋南 2-13-16	TEL 072-821-6019
(株) 長谷川建材	〒 571-0017	門真市四宮 1-2-28	TEL 072-881-5104
(株) 八光 加美工場	〒 547-0001	大阪市平野区加美北 5-10-10	TEL 06-6793-6458
加美コンクリート(株) 本社工場	〒 547-0003	大阪市平野区加美南 1-7-8	TEL 06-6792-2255
三和生コン(株) 本社工場	〒 581-0036	八尾市沼 4-72	TEL 072-948-1133
タイコー(株) 枚方工場	〒 573-0064	枚方市北中振 4-10-3	TEL 072-831-4421

東部ブロック			
寝屋川コンクリート(株) 本社工場	〒 572-0039	寝屋川市池田 2-11-62	TEL 072-829-6261
堀之内建材(株) 本社工場	〒 573-0001	枚方市田口山 1-16-1	TEL 072-850-3900
守口菱光(株)	〒 570-0043	守口市南寺方東通 6-14-10	TEL 06-6996-9001
(有) 大久保建材生コン 門真生コン	〒 571-0076	門真市大池町 16-18	TEL 072-886-0002
(有) 大久保建材生コン 寝屋川枚方生コン 第一・第二工場	〒 572-0088	寝屋川市木屋元町 8-6	TEL 072-835-9999
西ブロック			
伊丹コンクリート工業(株) 本社工場	〒 664-0845	伊丹市東有岡 4-15	TEL 072-782-8076
稲葉生コンクリート(株)	〒 660-0085	尼崎市元浜町 1-75-1	TEL 06-6419-5511
今津生コン(株) 本社工場	〒 660-0832	尼崎市東初島町 3	TEL 06-6489-3801
海山コンクリート(株) 宝塚工場	〒 665-0825	宝塚市安倉西 1-206-1	TEL 0797-87-7581
海山コンクリート(株) 西宮工場	〒 669-1101	西宮市塩瀬町生瀬字赤子谷 1137	TEL 0797-85-1244
(株) 旭生コン 本社工場	〒 661-0953	尼崎市東園田町 7-51-1	TEL 06-6497-3333
(株) 天城建材センター 本社工場	〒 660-0845	尼崎市西高洲町 16-22	TEL 06-6419-7701
(株) 江坂資材 吹田工場	〒 564-0054	吹田市芳野町 2-21	TEL 06-6339-3663
(株) 大浜資材	〒 660-0095	尼崎市大浜町 1-18-2	TEL 06-6430-6672
(株) 北大阪生コン	〒 532-0001	大阪市淀川区十八条 3-12-14	TEL 06-6393-1357
(株) 北口商店 本社工場	〒 561-0856	豊中市穂積 2-6-7	TEL 06-6863-0935
(株) 協和東海岸コンクリート	〒 660-0843	尼崎市東海岸町 1-14	TEL 06-6409-6241
(株) 啓徳	〒 662-0934	西宮市西宮浜 1-1-1	TEL 0798-35-7500
(株) テシマ 鍛冶生コン 川西工場	〒 666-0022	川西市下加茂 2-77-2	TEL 072-755-4469
(株) 博田商店	〒 662-0934	西宮市西宮浜 3-22	TEL 0798-22-7701
(株) 藤田建材店 大浜工場	〒 660-0095	尼崎市大浜町 1-19-24	TEL 06-6413-8118
(株) 丸正建材生コン	〒 562-0015	箕面市稲 3-9-6	TEL 072-723-1353
(株) 大和生コン	〒 662-0934	西宮市西宮浜 1-16	TEL 0798-26-4600
(株) ライフコンクリート工業	〒 664-0842	伊丹市森本 8-96-1	TEL 072-780-3300
新関西菱光(株) 尼崎工場	〒 660-0842	尼崎市大高洲町 5	TEL 06-6409-1251
新淀生コンクリート(株) 本社工場	〒 555-0041	大阪市西淀川区中島 2-9-82	TEL 06-6471-4456
谷畑産業(株)	〒 563-0035	池田市豊島南 1-12-9	TEL 072-763-3071
司コンクリート(株)	〒 563-0043	池田市神田 2-19-17	TEL 072-752-0906
とどろみ鉱業(株) 本社工場	〒 563-0252	箕面市下止々呂美 672-1	TEL 072-739-2900
豊中レミコン(株) 本社工場	〒 561-0891	豊中市走井 2-11-10	TEL 06-6853-0661
ナニワ生コン(株) 尼崎工場	〒 661-0982	尼崎市食満 2-24-15	TEL 06-4960-2388
宮本生コン(株) 本社工場	〒 561-0846	豊中市利倉東 1-16-1	TEL 06-6863-2531
ムラタ生コン(株)	〒 562-0044	箕面市半町 3-14	TEL 072-722-5358
(有) ミトミ建材センター	〒 661-0026	尼崎市水堂町 4-5-30	TEL 06-6436-3081
(有) 武庫川生コン 本社工場	〒 662-0934	西宮市西宮浜 2-34-5	TEL 0798-35-6058
(有) 明伸コンクリート	〒 663-8142	西宮市鳴尾浜 1-6-2	TEL 0798-44-3930

南ブロック			
和泉生コンクリート(株) 本社工場	〒 598-0048	泉佐野市りんくう往来北 1-15	TEL 072-462-3901
(株) エヌ・エヌ・シー	〒 596-0113	岸和田市河合町 1396-1	TEL 072-447-1340
(株) 国土一	〒 596-0015	岸和田市地藏浜町 11-1	TEL 072-423-5900
(株) 西野建材 本社工場	〒 596-0802	岸和田市西大路町 218-1	TEL 072-443-0891
山洋コンクリート(株)	〒 598-0002	泉佐野市中庄 1070	TEL 072-463-0661
昭和産業(株) 本社工場	〒 598-0034	泉佐野市長滝 3647	TEL 072-466-7007
橋本生コンクリート	〒 598-0071	泉佐野市鶴原 3-12-18	TEL 072-462-1538
(有) イーコン	〒 596-0012	岸和田市新港町 16-1	TEL 072-430-6653
阪南ブロック			
大阪アサノコンクリート(株) 泉北工場	〒 592-0001	高石市高砂 1-11	TEL 072-268-1212
大阪アサノコンクリート(株)【旧 堺レミコン(株)】堺工場	〒 592-0001	高石市高砂 1-11	TEL 072-268-1212
(株) エスシー産業	〒 587-0011	堺市美原区丹上 330-5	TEL 072-363-5569
(株) 戎生コン 第一・第二工場	〒 593-8312	堺市西区草部 1263-1	TEL 072-275-1100
(株) 大宇宙産業	〒 585-0012	南河内郡河南町加納	TEL 0721-93-8451
(株) 岡本生コンクリート	〒 590-0136	堺市南区美木多上 1788-1	TEL 072-296-8000
(株) 関西宇部 堺工場	〒 592-8332	堺市西区石津西町 15-2	TEL 072-241-0461
(株) 西井商店堺臨海生コン 本社工場	〒 592-8331	堺市西区築港新町 1-5-1	TEL 072-241-0764
(株) 阪南大阪生コン	〒 599-8102	堺市東区石原町 1-16	TEL 072-254-2041
(株) 北栄産業	〒 594-1112	和泉市三林町 547-1	TEL 0725-56-6330
(株) モトヤマ 眞龍生コン	〒 590-0986	堺市堺区北波止町 42-40	TEL 072-282-1222
旭光コンクリート工業(株)	〒 585-0001	南河内郡河南町東山 725-1	TEL 0721-93-6478
新関西菱光(株) 泉北工場	〒 595-0075	泉大津市臨海町 1-46	TEL 0725-21-1136
泉北コンクリート工業(株) 本社工場	〒 592-0001	高石市高砂 2-8	TEL 072-268-1061
菱木生コン(株)	〒 593-8314	堺市西区太平寺 338	TEL 072-273-7551
富士上新生コン(株)	〒 590-0906	堺市堺区三宝町 9-417-2	TEL 072-223-9911
南大阪大進生コンクリート(株) 本社工場	〒 583-0991	南河内郡太子町春日 357	TEL 0721-98-2727
美和生コンクリート(株)	〒 587-0022	堺市美原区平尾 2365-1	TEL 072-361-6960
(有) コーシンコーポレーション 山政生コン	〒 587-0022	堺市美原区平尾 2365-1	TEL 072-369-7282
北摂ブロック			
猪名川菱光(株)	〒 666-0252	川辺郡猪名川町広根字神子ノ辻 7-1	TEL 072-766-0270
(株) 協栄建設	〒 666-0252	川辺郡猪名川町広根字神子ノ辻 14-4	TEL 072-766-0606
神戸ブロック			
伊万里建材(株)	〒 651-2126	神戸市西区玉津町上池 255-1	TEL 078-911-6463
SSK ロイヤル(株)	〒 651-2223	神戸市西区押部谷町木見 812-3	TEL 078-994-6000
(株) 上田組 生コン事業部	〒 651-2257	神戸市西区平野町中津 932	TEL 078-928-6630
(株) 関西宇部 神戸工場	〒 658-0024	神戸市東灘区魚崎浜町 41-1	TEL 078-431-3801
(株) 北神戸生コン	〒 651-1101	神戸市北区山田町小部字妙賀 11 番地 3	TEL 078-592-7175

神戸ブロック			
(株) 光栄 神戸工場	〒 651-1243	神戸市北区山田町下谷上字下の勝 13-1	TEL 078-581-1240
(株) 神戸エスアールシー	〒 658-0024	神戸市東灘区魚崎浜町 42	TEL 078-411-3123
(株) サンコー	〒 655-0861	神戸市垂水区下畑町 242	TEL 078-751-6437
(株) 泉北ニシイ 兵庫工場	〒 653-0033	神戸市長田区苅藻島町 1-1-31	TEL 078-671-0835
(株) 泰慶	〒 651-2142	神戸市西区玉津町二ツ屋 99-5	TEL 078-917-3440
(株) 溝尾 六甲生コン第2工場	〒 658-0042	神戸市東灘区住吉浜町 6	TEL 078-811-0461
(株) 明神コーポレーション	〒 651-2122	神戸市西区玉津町高津橋 703 番地の 1	TEL 078-912-8181
(株) ライブコンクリート	〒 651-2312	神戸市西区神出町南 621 番地の 14	TEL 078-965-2890
タイコー (株) 兵庫工場	〒 652-0866	神戸市兵庫区遠矢浜町 2-48	TEL 078-651-2323
千原生コンクリート (株) 神戸工場 II	〒 658-0024	神戸市東灘区魚崎浜町 36-8	TEL 078-436-8110
阪神生コン建材工業 (株) 神戸工場	〒 658-0024	神戸市東灘区魚崎浜町 27-24	TEL 078-413-2200
東神戸大阪生コンクリート (株)	〒 658-0024	神戸市東灘区魚崎浜町 2-1	TEL 078-431-1321
兵協生コンクリート (株)	〒 652-0866	神戸市兵庫区遠矢浜町 2-48	TEL 078-651-1133
兵庫播磨コンクリート (株) 神明工場	〒 651-2143	神戸市西区丸塚 2-3-12	TEL 078-928-3053
播磨ブロック			
稲垣建材産業 (株)	〒 675-1362	小野市久保木町 1835	TEL 0794-63-2759
植田商事 (株) ((株) 姫路ユーエヌシー)	〒 672-8035	姫路市飾磨区中島 3059-13	TEL 079-235-4157
岡田建材 (株)	〒 675-1102	加古郡稲美町草谷 59-47	TEL 079-495-1788
尾上生コン (株)	〒 675-0025	加古川市尾上町養田 1577	TEL 079-423-0945
片岡生コン (株)	〒 679-3112	神崎郡神河町鍛冶 134-1	TEL 0790-34-0203
(株) ニシハリマ宇部 ((株) 姫路ユーエヌシー)	〒 672-8035	姫路市飾磨区中島 3059-13	TEL 079-235-4156
(株) 林建材店 生コン部	〒 675-0023	加古川市尾上町池田開拓 1951	TEL 079-423-1432
(株) 播州生コン	〒 675-1203	加古川市八幡町下村 1233-1	TEL 079-438-0357
(株) 兵庫生コン	〒 679-2215	神崎郡福崎町西治 137-1	TEL 0790-22-3748
高砂菱光コンクリート工業 (株)	〒 675-0023	加古川市尾上町池田 2075	TEL 079-423-2033
滝野生コン (株)	〒 679-0221	加東市河高 89	TEL 0795-48-3075
大開産業 (株)	〒 673-0723	三木市加佐字草荷野 1251-1 (工場)	TEL 0794-63-9090
(株) ヒメコン 【旧 中西建材 (株)】	〒 679-2143	姫路市香寺町中仁野 446	TEL 079-232-0499
姫路大阪生コンクリート (株)	〒 672-8035	姫路市飾磨区中島 3059-7	TEL 079-234-1981
姫路菱光コンクリート (株)	〒 671-1132	姫路市大津区勘兵衛町 4-35-1	TEL 079-239-5611
兵庫播磨コンクリート (株) 東播工場	〒 676-0072	高砂市伊保港町 2-8-23	TEL 079-447-1534
双葉生コン (株)	〒 675-2312	加西市北条町北条 567	TEL 0790-42-0275
フラワー生コン (株)	〒 675-2231	加西市王子町 597-124	TEL 0790-48-2949
マツバ商事 (株) 高砂生コン	〒 676-0031	高砂市高砂町向島町 1474-25 (事務所 34)	TEL 079-442-3912
(有) 柴田商店 柴田生コン	〒 671-2244	姫路市実法寺字五反田 57-1	TEL 079-266-3666
友善生コンクリート (株)	〒 671-0221	姫路市別所町別所 982	TEL 079-252-8880
友善生コンクリート (株) 広畑工場	〒 671-1123	姫路市広畑区富士町 1	TEL 079-239-2539

淡路ブロック			
淡路生コンクリート工業(株)	〒 656-0473	南あわじ市市小井 440	TEL 0799-42-2271
淡路生コン工業(株)	〒 656-2132	淡路市志筑新島 2-5	TEL 0799-62-0421
(株)北淡建設 北淡路生コン工場	〒 656-1743	淡路市斗ノ内 1407-2	TEL 0799-82-1000
第一生コン(株)本社工場	〒 656-0511	南あわじ市賀集八幡 48	TEL 0799-54-0921
第一生コン(株)津名工場	〒 656-2132	淡路市志筑新島 1-10	TEL 0799-62-3500
兵庫コンクリート(株)	〒 656-0426	南あわじ市榎列大榎列 808-1	TEL 0799-42-2210
北神ブロック			
海山コンクリート(株)神戸工場	〒 651-1312	神戸市北区有野町有野字南尾 3842	TEL 078-982-8613
エスプレイスコンクリート(株)【旧(有)新生コンクリート】	〒 669-1357	三田市東本庄 2250-1	TEL 079-568-1851
(株)三田生コン	〒 673-1234	三木市吉川町福吉 340	TEL 0794-72-1250
北神戸コンクリート(株)	〒 673-1121	三木市吉川町米田 336	TEL 0794-72-1300
サンセイ生コンクリート	〒 651-1412	西宮市山口町下山口 1651-1	TEL 078-904-3691
三田宇部コンクリート(株)	〒 651-1504	神戸市北区道場町平田 1089	TEL 078-951-6931
兵庫西部ブロック			
赤穂生コン(株)	〒 678-0239	赤穂市加里屋 968-5	TEL 0791-43-2266
揖保川生コンクリート(株)	〒 679-4156	たつの市揖保町揖保上 384-3	TEL 0791-67-8121
(株)金海興業 相生コンクリート	〒 678-0072	相生市亀泉町 300-1	TEL 0791-22-3381
(株)岸本組 一宮生コンクリート	〒 671-4131	宍粟市一宮町安積 1400-8	TEL 0790-72-0282
龍野生コンクリート(株)	〒 679-4315	たつの市新宮町井野原 618	TEL 0791-75-0281
田中工業(株)	〒 671-2542	宍粟市山崎町船元 15-1	TEL 0790-62-4116
播磨土建工業(株)	〒 678-1223	赤穂郡上郡町釜島 334-1	TEL 0791-52-0098
船曳土木興業(株)	〒 679-5307	佐用郡佐用町円応寺 494-18	TEL 0790-82-2938
山崎生コン(株)	〒 671-2544	宍粟市山崎町千本屋 135	TEL 0790-62-2777

大阪兵庫生コンクリート工業組合

164 社



理事長 木村 貴洋

〒 530-0001 大阪市北区梅田 1-1-3 大阪駅前第3ビル 4F 5号
TEL 06-6344-5231 / FAX 06-6344-7705

一般社団法人西日本建設関連オーナー会

220 社

会長 菅生 行男

〒 541-0048 大阪市中央区瓦町 2 丁目 4 番 7 号 新瓦町ビル 4 階
TEL 06-6222-5102 / FAX 06-6222-5103

和歌山県生コンクリート工業組合

63 社

理事長 丸山 克也

〒 641-0036 和歌山県和歌山市西浜 1660 番地 291
TEL 073-445-0377 / FAX 073-445-3524

大阪府砂利石材協同組合

40 社

理事長 千石 高史

〒 530-0003 大阪市北区堂島 2 丁目 1 番 27 号 桜橋千代田ビル 5 階
TEL 06-6344-5572 / FAX 06-6344-5574

神戸みなと建設協議会

28 社

会長 山田 高広

〒 654-0049 神戸市須磨区若宮町 1 丁目 1 番 6 号
TEL 078-731-1830 / FAX 078-732-2920

大阪広域輸送協同組合

ミキサー部会 44 社 バラセメント部会 28 社

理事長 浦野 正国

〒 541-0048 大阪市中央区瓦町 2 丁目 4 番 7 号 新瓦町ビル 3 階
TEL 06-4394-7220 / FAX 06-4394-7221

関西圧送協同組合

17 社

理事長 清田 正春

〒 652-0866 神戸市兵庫区遠矢浜町 5-20 2F
TEL 078-686-0236 / FAX 078-686-0246

2018 年 10 月解散

近畿生コン輸送協同組合

労供連絡協議会

組合員 募集!!

組合に加入しよう!!

加入お待ちしております、お気軽に声をかけてください。

業務内容

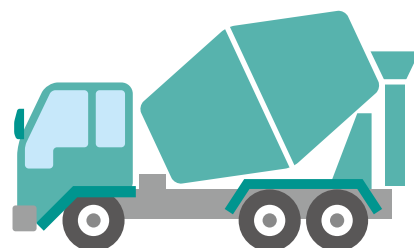
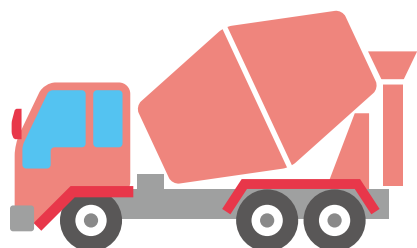
**4t~10t
コンクリートミキサー車
乗務**

労供連絡協議会は、西日本建設関連オーナー会と連携、協力関係にある優良団体です。

コンプライアンスの確立された、安心、安全な職場環境で、あなたの力を発揮しませんか？

ただいま近畿一円の生コン業界の発展を担う人材を広く募集しております。

労供連絡協議会加盟の各団体に是非ご加入下さい。



連絡先 TEL : 06-6886-3322

和歌山県広域生コンクリート協同組合

35 工場

和歌山中央地区 / 橋本・伊都地区 / 有田・日高地区 / 紀南地区

代表理事 丸山 克也

〒 642-0031

和歌山県海南市築地 6 番地 17

TEL 073-483-1313 / FAX 073-483-0013

和歌山中央地区

株式会社上山商店	〒 641-0014	和歌山県和歌山市毛見 1436 番地	TEL 073-445-5111
有限会社紀州生コン	〒 640-0342	和歌山県和歌山市松原 394 番地	TEL 073-479-0740
株式会社酒直レミコン	〒 640-8404	和歌山県和歌山市湊 1334 番地	TEL 073-431-1388
内海生コンクリート株式会社	〒 642-0035	和歌山県海南市冷水 325 番地 22	TEL 073-482-5251
環産業株式会社	〒 640-8137	和歌山県和歌山市吹上 3 丁目 4 番 15 号	TEL 073-423-6246
杉山産業株式会社	〒 640-8404	和歌山県和歌山市湊 1342 番地 4	TEL 073-422-5031
和歌山共同建材株式会社	〒 640-8404	和歌山県和歌山市湊 1850 番地	TEL 073-453-8902
株式会社大東陽 生コンクリート工場	〒 640-6262	和歌山県和歌山市上三毛 968	TEL 073-477-1171
株式会社大東陽 本社	〒 640-8269	和歌山県和歌山市小松原通 1 丁目 1 番地 (大岩ビル 5F)	TEL 073-433-2225
紀ノ川大阪生コンクリート株式会社	〒 649-6321	和歌山県和歌山市布施屋 905-2	TEL 073-465-3670
第一生コンクリート株式会社	〒 649-6262	和歌山県和歌山市上三毛 968 番地	TEL 073-477-3222

橋本・伊都地区

有限会社紀見生コンクリート	〒 648-0091	和歌山県橋本市柱本 234	TEL 0736-36-1070
紀北生コン株式会社	〒 648-0086	和歌山県橋本市神野々 1224-1	TEL 0736-33-1313
南海砂利株式会社	〒 648-0043	和歌山県橋本市学文路 191 番地の 2	TEL 0736-32-0464
有限会社橋本生コン	〒 648-0091	和歌山県橋本市柱本 40-1	TEL 0736-36-7077

紀南地区

株式会社清本組	〒 649-2105	和歌山県西牟婁郡上富田町 2053	TEL 0739-47-1241
株式会社下野商店	〒 646-0057	和歌山県田辺市中芳養 719-1	TEL 0739-24-1331
田辺小野田レミコン株式会社	〒 646-0059	和歌山県田辺市古尾 19 番 1 号	TEL 0739-22-1090
田辺生コンクリート工業株式会社	〒 643-0032	和歌山県有田郡有田川町天満 15-5	TEL 0737-52-4370
紀伊生コン株式会社	〒 644-0004	和歌山県御坊市名屋 3 丁目 9-6	TEL 0738-22-0863
ワシン建設株式会社	〒 646-0061	和歌山県田辺市上の山 1 丁目 3 番 2 号	TEL 0739-24-2678
株式会社宮脇組	〒 646-1101	和歌山県田辺市鮎川 609-5	TEL 0739-48-0059
有限会社きのくに生コン	〒 646-0216	和歌山県田辺市下三栖 1475-105	TEL 0739-25-9303
南紀田辺生コン有限責任事業組合	〒 646-0216	和歌山県田辺市下三栖 1475-105	TEL 0739-25-9303
南部生コン工業株式会社	〒 645-0011	和歌山県日高郡みなべ町気佐藤 657 番地	TEL 0739-72-4314
有限会社西村砂利	〒 645-0011	和歌山県日高郡みなべ町気佐藤 657 番地	TEL 0739-72-3681
日置川開発株式会社	〒 649-2511	和歌山県西牟婁郡白浜町日置 525 番地	TEL 0739-52-2015

有田・日高地区			
有限会社印南生コンクリート	〒 649-1522	和歌山県日高郡印南町古井 188-1	TEL 0738-45-0231
中津産業協同組合 中津生コン	〒 644-1122	和歌山県日高郡日高川町高津尾 1606 番地の 1	TEL 0738-54-0339
日高生コンクリート株式会社	〒 644-0025	和歌山県御坊市塩屋町北塩屋 676 番地	TEL 0738-22-1286
株式会社山久 由良生コンクリート工業所	〒 649-1104	和歌山県日高郡由良町江ノ駒 448-6	TEL 0738-65-1133
株式会社セイシン・レミコン 工場	〒 649-1221	和歌山県日高郡日高町大字志賀字岩戸 4339-1	TEL 0738-65-1777
株式会社セイシン・レミコン 本社	〒 649-1111	和歌山県日高郡由良町里 376 番地の 10	TEL 0738-65-3534
美山生コンクリート株式会社	〒 644-1201	和歌山県日高郡日高川町川原河 472 番地	TEL 0738-56-0345
株式会社セイシン・マテリアル 工場	〒 644-0003	和歌山県御坊市島外川原 1093 番地	TEL 0738-23-2511
株式会社セイシン・マテリアル 本社	〒 644-0011	和歌山県御坊市湯川町財部字東新田 1057 番 2	TEL 0738-23-1281
湯浅生コン株式会社	〒 643-0004	和歌山県有田郡湯浅町湯浅 2977	TEL 0737-63-1141
スカイコンクリート	〒 643-0614	和歌山県伊都郡かつらぎ町花園新子 256-2	TEL 0737-26-0154

業界発展のため。

なく対話を軸に、新しい時代の「'19 春闘」へ。

連合・生コン産業労働組合

「2019年度年賀会」

●2019年1月18日 会場／ANAクラウンプラザホテル

新しい時代。労使の協力で、
業界の基盤づくりへ。

1月18日、連合・生コン産業労働組合（以降、生コン産労）の「2019年度年賀会」が盛大に行われた。

華やかな雰囲気の中、生コン産労の北小路敏樹執行委員長（写真①）からは「亥の年は、次の種の成長に備え、内部の充実を図る年。組織は人材育成や設備投資など、内部の充実を行うのに良い年と言われています。今後の大きなプロジェクトを成功させるためにも、労使が協力して業界の強固な基盤づくりを行う年にしたい（要約）」との挨拶があり、その後は全国交通運輸労働組合総連合の山口浩一中央執行委員長（写真②）、大阪広域生コンクリート協同組合の木村貴洋理事長（写真③）、KURSの岡元貞道事務局長（写真④）、国民民主党大阪府総支部連合会幹事長代行 堺市議会議員の木畑ただし氏（写真⑤）など、ご来賓

が挨拶を行った。

特に注目したいのが大阪広域協組 木村理事長の挨拶だ。「昨年、私共は大幅な合理化を図った。労働組合は何を考えていますか？連合・生コン産労さんには若くて機動力のある、優秀な方が沢山おられる。武がいない中で労使をどうしますか？ぜひこの業界の労働組合としてどんな道を選ぶのか、考えてください（要約）」と問題を提起した。

会場では、鏡開きの後、全国交通運輸労働組合総連合関西地方総支部の園田龍一執行委員長（写真⑥）による乾杯をきっかけに歓談タイムとなり、生コン産労の笠谷潔副執行委員長（写真⑦）の中心で賑やかに締めくくった。



生コン産労の執行部や組合員、ご来賓などで賑わう会場（写真上大）。



挨拶に続いて生コン産労執行部とご来賓の皆さんによって行われた鏡開き（写真上）。

働く人のため、

新時代へ向けて変わる労組！ 要求だけで

建交労関西支部

「2019年新春旗びらき」

●2019年1月18日 会場／ホテルメルパルク大阪

平和で新しい時代の 「19春闘」へ。

建交労関西支部、「2019年新春旗びらき」が開催された。会場は熱気に溢れ経営者、諸団体の来賓の方々と組合員、あわせて約130名が参加、会場は終始熱気に溢れ、「19年春闘に向けてスタートを切る、意気上がる集いとなった。

冒頭で建交労関西支部の本多裕重執行委員長（写真①）より「昭和・平成の時代をふり返り、平和の世だから経済活動ができる、安定して働ける。そして社会貢献も続けられる。KURSと経営者として、この業界の発展や労働者の要求について、しっかりと進めていきたい（要約）」と挨拶があり、続いてご来賓のNPO法人建設政策研究所関西支所 松本裕之事務局長（写真②）、建設関係労働組合大阪共同会議 田中康美議長（写真③）、（一社）西日本建設関連オーナー会 菅生行男会長（写真④）、KURS 岡本幹郎議長（写真⑤）らが挨拶を行った。



岡本議長は、「時代は変わっている。業界も大きく変わったが、課題も残っており、この春闘で整理したい。しかし労働組合だからといってただ要求するだけでなく、対話も必要。対話が軸。時代背景を観なければならぬ。そのためには「19春闘は頑張りたい（要約）」と、挨拶。KURSが一丸となって、新しい春闘に臨むという強い姿勢を強調した。その後は鏡割り、大阪府砂利石材協同組合 千石高史理事長による乾杯の後、歓談で親交を深めたのち、豪華賞品が当たるお楽しみ大抽選会を開催。参加者は、豪華賞品のかかったくじの結果に一喜一憂しつつ、大いに盛り上がり、建交労関西支部の北村彰副委員長（写真⑥）の中締めで散会となった。

司会進行役を務めた建交労関西支部 書記次長の藤川拓氏（写真⑦右）と同支部 特別執行委員の岡元知恵氏（写真⑦左）。

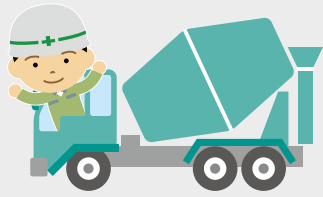


大阪府砂利石材協同組合 千石高史理事長による乾杯（写真左上）と、第二部の大抽選会（写真左小）。



鏡開きは、建交労執行部とご来賓の皆さんによって盛大に行われた（写真上）。

もつと知りたいたい、生コン車。



**航空機、生コン車など、
高い技術力でモノづくり。**

私たちの仕事になくはないのが、生コン車（ミキサ車・アジテータ車）だ。高品質な生コンの安定供給には欠かすことのできない仕事の道具、と言うよりむしろ相棒と言った方がいいかもしれない。

今回のKURSLレポートは、そんな生コン車メーカーのひとつ、新明和工業株式会社（本社／兵庫県宝塚市）の佐野工場を訪ね、同社を代表する車種ミックスエース®の開発についてお話をうかがい、また製造現場に潜入してのフォトレポート、さらに巻末には生コン車を長く使うためのメンテナンス情報などを掲載した。

今回は、新明和工業株式会社（以降、同社）特



◎ご訪問先

新明和工業株式会社
特装車事業部 佐野工場 設計部

ミキサ・バルクグループ長

北川 博昭 氏（写真右）

開発グループ

土田 幸右 氏（写真左）



生コン車は現在、栃木県佐野市にある同社の佐野工場において製造されている。

KURS レポート

第6回



飛行機部門を分離独立し、川西航空機株式会社を設立。零戦の後継機と言われる〈紫電改（しでんかい）〉を開発したことも知られる。それが同社のルーツだ。

戦後、飛行機づくりは禁止されたが、モノづくりのDNAは受け継がれ、オートバイのエンジンや国産第一号となったダンプトラックなどを開発。現在は、建設・環境・物流関連の特装車、航空機、流体、産機システム、パーキングシステムなど、幅広い事業分野で社会に貢献。2020年には創業100年を迎える。

はじめに、既にご存知と思うが〈ミキサー車〉と〈アジテータ車〉の違いを確認しよう。

正確に言うと、ミキサーを積んだ車両で工事現場まで走行して、現場で車に積んだミキサーにセメントや砂、砂利、混和剤、水などを入れ、練り混ぜ（混合）して、生コンを製造する車両がミキサー車、言い換えれば、移動式ミキサーだ。これに対して、生コン工場で作られた生コンを、品質を落とさないように攪拌（アジテータ）しながら、工事現場まで運搬するのがアジテータ車だ。

昔は工事現場で生コンをつくっていたため、ミキサー車が使われていたが、生コン工場が増えた現在、街中で走っているのはほとんどがアジテータ車だ。ただ違いが分かりにくいいため、一般的にはミキサー車と呼ばれ、土木・建築業界や官公庁ではアジテータ車と呼ばれることが多い。本号では生コン車を採用している。

次に、簡単にその歴史を振り返ってみたい。

〔生コン車・三十二年表〕

▼1949年（昭和24年）

東日本において、傾斜装置の上に鍋型の生コン容器を搭載した、日本初のミキサー車（生コン運搬車）が登場。

▼1952年（昭和27年）

東日本において、現在の形に近い、傾斜円筒ドラムを搭載したアジテータ車の試作機が誕生。

▼1953年（昭和28年）

西日本の生コン工場が、水平胴型アジテータダンプトラックを使用して操業を開始。

▼1955年

（昭和30年）

新明和工業において、生コン車（ミキサー車）第一号を納入。

▼1959年

（昭和34年）

新明和工業神戸工場において、チェーン駆動のミキサー車「パワーミックス」を発表。

▼1970年（昭和45年）

栃木県佐野市に、特装車専門の新明和工業佐野工場を開設。ダンプトラックと生コン車（ミキサー車）の本格製造をスタート。



▼1980年（昭和55年）

新明和工業において、ダイレクトドライブ駆動の「ダイレクトミキサ」を発売。

▼1989年（平成1年）

新明和工業において、新型生コン車「ミックスエース[®]」を発売。本商品は89グッドデザイン商品に選定される。

同社における生コン車第一号は、前ページ下段の写真のようにドラム型荷台がついているため、現在の形に近いように思えるが、駆動方式が現在とは全く違うのだという。

「ドラムが付いていて同じように見えるんですが、実はドラムを駆動するために、車用とは別にエンジンを積んでいるんです。今ではPTOでシャシから動力を取っていますけど、昔は動力取り出し用のミッションがまだ強くなって、独立エンジン駆動で回していました」と、北川氏。

同社でも、1953年に、アジテータ型生コン車開発への取り組みをスタートさせたという。高度成長期、生コン車は稼ぎ頭で、その製造には川崎重工や新潟鐵工所など名だたる企業が参入したが、現在本格的につくっているのは、同社を含む大手2社のみとなっている。同社でも現在は月産30台弱となっているが、素材や製造法にこだわった、耐久性の高い生コン車「ミックスエース[®]」を作り続けている。

ここからは、同社の生コン車づくりに対するこだわりを、同社が大事にしている『応える』『創る』『挑む』の3つの言葉をテーマにして、説明していきたい。



『応える』

新明和独自の素材で、 お客様の要望に対応。

まずは『応える』というテーマからだ。同社が何に伝えてくれるのかをうかがった。

「弊社の生コン車はメーカーの量産車もあるんですけど、今は高度成長期のような生産台数はありませんから、営業マンがお客様からのご意向をうかがって、非常に細かいメーカーランプやテールランプの種類や位置まで、1台1台注文に合わせて作っています。なので実質的にはほぼ受注生産でなんです」と、北川氏。

完成品を持つてきて、地元の指定工場で細かい調整や加工をしていると思っていたが、ほぼすべてをメーカーの工場で行っているのだ。そういえば、以前、同社のミキサーを導入する際に、ブレードを少し深めに切断したり、ブラシを掛けるフックを追加したり、作業灯やスイッチの位置など、細かく打ち合わせをしていたことを思い出した。「ご要望にはすべて応えているつもりなんです。まだ努力が足りない部分があるかもしれませんが」と、北川氏は謙虚に語ってくれた。

技術者たちが応えてくれているのは、前述のような直接的なことだけではない。見えないところにもある。例えば素材だ。

「耐久性はやはり重要ですので、素材にはこだわ



70kg 級の高張力鋼板を使用したシュート部分（写真上）。

ります。例えばブレードには、専用の高張力70kg級鋼板という耐磨耗性に優れた素材を使っています。これは昔、弊社の生コン車のブレード専用につくってもらった素材です。ドラムにも70kg級ではありませんが、高張力鋼板を使っている、弊社の生コン車の耐久性の高さは、その素材の選定によるものです。北川氏のコメントを受けて、取材にご同席いただいた開発グループの土田氏も「ブレード以外では生コンが激しく当たり、摩耗しやすいホッパーとシュートの2重張り材に、70kg級の高張力鋼板を使っています」と、技術者らしいご意見。使う場所によって素材を使い分けているのだ。考えてみれば、耐久性の高さも基本的な要望だ。そんな素材使いも、先人の努力の賜だという。「高張力鋼板を使っているも、他社さんは弊社と同じものではないと思います」。土田氏も胸を張る。

KURS レポート

第6回



『創る』

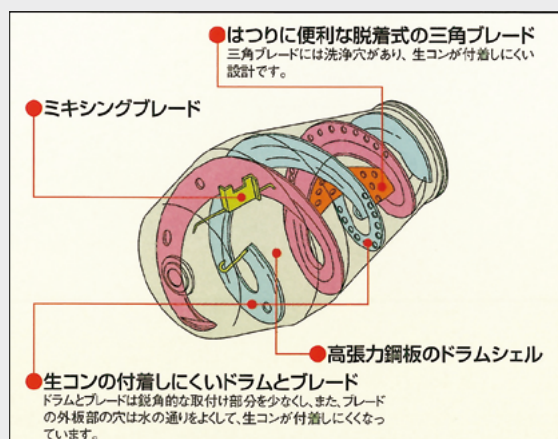
先人の知恵を生かした、 独創のブレード形状。

次は『創る』についてだ。生コン車は機能的にはすでに成熟した商品なので、創造という意味でアピールするのは難しそうだ。ただ、電気制御を打ち出しているメーカーもある。そういうことも含めて北川氏にうかがってみた。

「電気制御については、いろんな考え方があるんですが、万が一電氣的に故障した際、ドラムが回転できず、生コンが固まってしまうのが恐ろしい意見も根強いので、弊社ではまだ商品化されていません」。このような現場重視の考え方は大歓迎だ。確かに新しいことも必要ではあるが、何かトラブルになるとたちまち生コンの品質に影響するからだ。そこでこんどは、独創性という切り口で聞いてみた。

「独創性と言っても派手なものではありませんが、先ほどお話しした鋼板も弊社独自のものですし、ドラム内のブレードもそうです。弊社のブレードは3次的にプレスして作っているんですけど、その型は先人が何度もテストを繰り返して、ベストと判断した形状です。しかもプレスは、長年生コン車づくりに携わってきた職人さんのノウハウを活かして行っています。プレスで押したブレードですがひとつひとつ微妙に違います。この

部分は非常にデリケートなので、ブレードの溶接も人手でやっています」。北川氏は控えめ目ですが、同社の生コン車には、目には見えないが、独創の技術や職人の技が詰まっているのだ。



ブレードには、耐久性に優れた耐摩耗高張力鋼を使用。



『挑む』

軽量化を追求しつつ、 安全性・操作性にも挑戦。

3つ目は『挑む』だ。先ほどと同様、成熟した商品に挑むのはなかなか難しいだろう。

「挑むと言えば、まず軽量化です。良いところを残してコストを抑えつつ軽量化というのはな

かなか難しいところですね…。でも取り組むべき課題と捉えています」。軽量化の課題は、直接ビジネスに関わってくるため、生コン車にとっては永遠のテーマだ。強度や耐久性を重視する同社の方向性からすると、ある意味相反する部分であるため大変だとは思いますが、実現に向けて頑張ってもらいたい。北川氏は、さらに続ける。「あと安全性ですね。弊社の脱着車は、オプションですけれどもカメラ技術を使って、ベテランでなくても運転席から降りずに、アームでコンテナフックを容易にキャッチングできるようにしています。塵芥車では、画像認識技術により人物を認識し、人物が車両に巻き込まれる危険がある場合に、作動を自動停止する装置を開発中です（2018NEW環境展で参考出展）。そんな流れを受けて、生コン車もブレードに巻き込まれたりする事故もあるもので、これからは、今より安全性を向上させた生コン車へ、改良していかなければならないと考えています」。安全第一、頼もしい限りだ。このほかにも、人にやさしい生コン車への対応として操作性の向上についても、日々研究を重ねているという。

最後に、生コン車を長く使うポイントとして、日頃のメンテナンスの重要性をあげてくれた。記事の巻末に（一社）日本自動車車体工業会の資料を掲載したので活用いただきたい。

取材を終え別れ際に、「私達も生コンの安定供給に向けて、一生懸命頑張ってる良い商品を作りますので、生コン関連業界様とは、これまで通り共存共栄の関係で行きたいですね。大阪万博需要、期待しています」。北川氏は満面の笑顔を見せてくれた。

新明和工業株式会社

佐野工場 生コン車工場見学

**鉄板のカットから、
ほとんど手作りで製造。**

同社の佐野工場は、東京ドームが5つ入る敷地で、生コン車をはじめダンプ、バラ車などの特装车を生産している。現場では鉄板のカットから完成車の塗装に至るまで、ほぼすべてをこの工場内でオーダーに合わせて1台1台手作りしている。製造工程に沿って見ていこう。

生コン車の工程は、まず鋼板をレーザーカットで各部品の形に裁断し、それを職人が一つずつ曲げたり、溶接したりして各部品を製作、ドラムは、フロント+センター部分とリヤ部分とを別々に仕上げ、2つの部品をロボット溶接機で繋ぎ合わせるといった工法で製造。ブレードの形や穴の大きさ、位置、クリアランスなど、ドラム一つひとつ細部までオーダーに合わせてつくられていた。その後ドラムはさび止め塗装を施し、ベースフレーム（架台）に乗せてホッパーやスクープ、シユーム、減速機や油圧装置、操作レバーなどを組み込み、仕上がったベースフレームをシャシ（車両）に載せる。その後、動力の接合やファンダーやバンパー、テールランプなどを取り付け、最後にオーダーに合わせた塗装を施して完成となる。完成車両は、重量や寸法の計測、架装部分の動作チェックなどを行い全国へ出荷されていく。



組み立てを待つスクープ（写真上左）とホッパー（写真上右）。



油圧装置（写真左）と、減速機（写真上）。

3



架装が終わり、計量を待つ生コン車（写真上）。



基台にドラムを架装し（載せ）、各部品を組み立てる作業員（写真上）。

4

KURS レポート

第6回

広大な敷地に、このような大きな工場が何棟も並んでいる(写真右)。



1



敷地内で、組み立てを待つベースフレーム(写真左上)、シャシ(写真左下)、ドラム(写真下)がズラリと並ぶ。



ロボット溶接でドラム外側を接合している(写真上)。

2



先人の知恵が詰まったドラム内のブレード形状(写真上)。



うがい水で生コンが残らないよう、通常より多く穴を付け、ドラムとプレートの上に1cmほどの隙間をとっている(写真上・オプション品)。



こうして年間約 300 台、
月産 30 台弱の生コン車が、
出荷されています!!



5

塗装を施される生コン車(写真下)。



仕上がった車両は、
ここで重量と寸法を
チェックする
(写真上)。

— お客様 各位 —

特装車 メンテナンスニュース

ミキサー車保守



No.30 2012・02

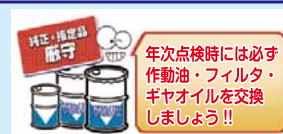
定期的な点検と整備で トラブルを未然に防止!!

日々ダメージを受けている駆動部・可動部・作動油

- ・ミキサー車は、毎日の生コンクリート攪拌輸送により高い負荷が掛っております。
 - ・油圧機器には高い圧力の作動油が流れ、また駆動部には高荷重が常に掛っております。
 - ・作動油・ギヤオイルは日々、劣化が進み精密部品・減速機等の焼付き・摩耗等の原因につながります。
 - ・劣化した作動油・油圧ホースを使い続けたり、適切なグリスアップを怠ると生コンクリート運搬業務に支障が出るばかりか、生コンクリート排出不能等の重大な故障に至るケースもあります。
- 日常点検と定期点検整備でトラブルを未然に防止する事ができます。



こんな事
になる



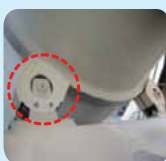
作動油・グリスアップ等のメンテナンスを怠ると!

ポンプ駆動ドライブシャフト



クロスジョイント破損

ドラムガイドローラ



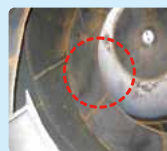
ベアリング破損

減速機ギヤオイル



ギヤオイル汚れ

ドラム内ブレード



生コン堆積

ドラム駆動減速機



減速機内部破損

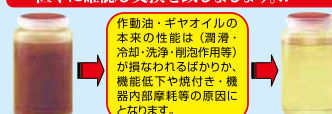
オイルタンク・作動油



作動油汚れ

- ★劣化した作動油・ギヤオイルを使い続けると、精密部品であるプランジャーポンプ・油圧モータ・駆動減速機等の破損のトラブルに発展いたします。
- ★劣化した油圧ホースを使い続けると破損の原因となります。
- ★グリスアップを怠ると各駆動部（ガイドローラ等）のベアリング摩耗・破損の原因となります。
- ★ドラム内の生コンクリート付着、清掃を怠ると排出・攪拌性能を悪化させ、更にブレード等の腐食を早める原因になります。（生コンクリートの品質に影響を与える）

★作動油・ギヤオイルは汚れていませんか？
直ぐに確認し交換を致しましょう!!



汚れた作動油



新しい作動油

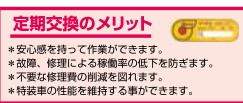
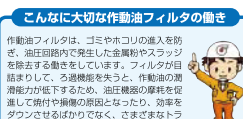
正しいメンテナンスで機械も体も健康体

一般社団法人 日本自動車車体工業会 特装部会 サービス委員会

オイル・フィルタの『定期交換』なぜ必要か!!

『作動油・ギヤオイル・フィルタ』の交換を怠ると

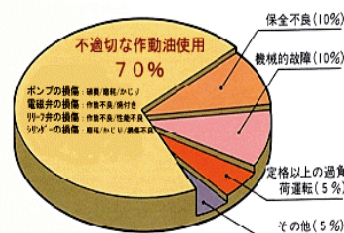
- ★高い圧力で流れる作動油・ギヤオイルは温度変化が著しく化学変化を起こし添加剤の消耗・酸化等により劣化が進みスラッジが形成されます。
また作動機構からの侵入した水分や鉄粉等により劣化した作動油・ギヤオイルは潤滑効果がなくなり精密機器・部品であるポンプ・モータ・減速機等の破損などのトラブルに発展いたします。
- ★オイルフィルタは作動機構・油圧回内部等で発生した金属粉やスラッジを除去する働きをしています。
フィルタが目詰まりすると、ろ過機能を失い作動油の潤滑能力が低下し油圧機器部の摩耗を促進し焼付・機能低下等のさまざまなトラブルの要因となります。



- ※1 交換時期は、特装車により異なります。各架装メーカーの推奨時期により交換して下さい。
- ※2 お客様のご使用状況により、交換時期が早まる場合があります。
- ※3 定期交換は、専門的な技術と設備のある各メーカー指定のサービス工場でお受け致します。



●油圧機械故障の原因 (USA著名ポンプメーカー調べ)



『グリスアップ』は、なぜ必要か!!



【グリスアップ】を怠ると



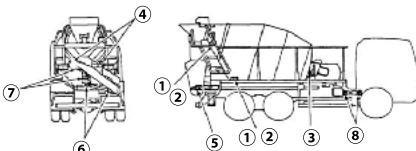
- ★可動面に油膜が無くなり摩擦抵抗が高くなります。その為、可動面に傷が生じます。
特に荷重が掛る部分では固着 (カジリ) 現象が生じ最悪の場合は装置が動かず破損する事もあります。
- ★可動面に油分 (油膜) が無くなり、空気や水を遮断できず錆が発生し固着の原因となります。

保守点検項目と各部給脂箇所 (参考)

●給脂説明図 (参考例: 取扱説明書より)

図示された矢印のグリスニップル部には必ず給脂を行って下さい。

グリスはメーカー推奨品を使用してください!



点検箇所	点検内容	点検頻度	点検方法	点検時
ドラム	ドラムローラー	毎日点検	目視	異常があれば交換
ドラムローラー	ドラムローラー	毎日点検	目視	異常があれば交換
ドラムローラー	ドラムローラー	毎日点検	目視	異常があれば交換
ドラムローラー	ドラムローラー	毎日点検	目視	異常があれば交換
ドラムローラー	ドラムローラー	毎日点検	目視	異常があれば交換
ドラムローラー	ドラムローラー	毎日点検	目視	異常があれば交換
ドラムローラー	ドラムローラー	毎日点検	目視	異常があれば交換
ドラムローラー	ドラムローラー	毎日点検	目視	異常があれば交換
ドラムローラー	ドラムローラー	毎日点検	目視	異常があれば交換
ドラムローラー	ドラムローラー	毎日点検	目視	異常があれば交換

- *イミテーション部品を使用することは性能が保証されないばかりか、故障の原因にもなります。
必ずメーカー指定の純正部品を、ご使用ください。



年次検査・点検時には必ず作動油・フィルタの定期交換をしましょう。

*点検整備・部品交換は専門的な技術と設備のある各メーカー指定サービス工場でお受けいたします。

一般社団法人 日本自動車車体工業会 特装部会 サービス委員会



詳しくは、左記 QR コードよりご確認ください。



まんぷくレポ

MANPUKU report

遠征編

NO. 002

～栃木県佐野市～



海苔、チャーシュー、メンマ、鳴門巻き、ねぎと見た目はシンプルだが、奥深い味わい。

佐野ラーメン 日光軒

栃木県佐野市 JR 佐野駅徒歩2分

チャーシューメン 850 円 (税込)
手打ち佐野ラーメン 630 円 (税込)

11:30 ~ 15:00 17:30 ~ 20:00

※麺・スープがなくなり次第閉店となります。
定休日/木曜日・第3日曜日



佐野駅に隣接する「らーめんミニ博物館」の入り口。



館内には各店舗のサンプルがズラリ。



佐野駅前の「日光軒」の入り口。

シンプルながら深い味わい…
地域に愛された、絶品「佐野ラーメン」。

今回のまんぷくレポートは、新明和工業(株)佐野工場のある栃木県佐野市を訪れました。

JR佐野駅周辺を散策しようと駅南口に降り立つと、左手に観光案内所がありその中に「らーめんミニ博物館」を発見!佐野と言えば「佐野ラーメン」ということで、さっそく入ってみました。

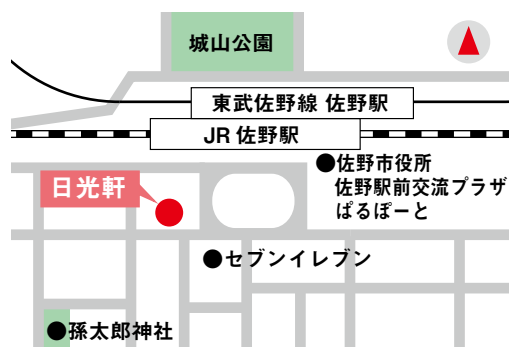
入口には「ゆるキャラ®グランプリ2013」で優勝したキャラクター「さのまる」がお出迎え、館内には市内で佐野ラーメンと認定された店舗のラーメンサンプルが展示、全店舗を紹介した「佐野らーめんマップ」を作成して、イチ推しグルメとしてアピールしています。

「佐野ラーメン」とは、小麦の産地として知られる佐野市の名物グルメで、良質の小麦を使い青竹打ちによる独自の麺、日本名水百選の水に代表される美味しい水を使った澄んだスープが魅力。さっぱりした味で、今や全国に幅広いファンを持っています。

JR佐野駅徒歩2分という至近距離に「日光軒」を発見!さっそく尋ねてみました。

カフェ風の内装ですが、創業は昭和23年という老舗。きつと昔から地域の人に愛されてきたのではないのでしょうか。一時、洋食カフェに転向したため、現在のような洋風になったとのことですが、4代目がラーメン店に戻されたとのこと。

ミシランはチャーシューが大好きなので



◎佐野駅南口ロータリー西側

佐野ラーメン「日光軒」

〒327-0846 栃木県佐野市若松町138

TEL: 0283-22-7832

「チャーシューメン」850円を注文しました。透明な鶏ガラ醤油スープに輝く油が食欲をそそる!一口するとさっぱりとしながらも深いコクが広がります。チャーシューはじっくり煮込まれていて脂身のバランスも良く絶品です。そして平打ち縮れ麺は適度なもちり感があり、手打ちならではの不揃いさが、すすった時に独特の口当たりを楽しませてくれます。もちろんスープも全部飲み干し完食しました(幸)。

「手打ち佐野ラーメン」630円も、青竹打ちの縮れ麺で、チャーシューは口の中でのどける旨さとのこと。オシャレな店内で、ゆったり美味しくいただけられるでしょう。

佐野市へ行くことがあれば、ぜひ訪れてみてください!佐野駅下車・徒歩2分で、本格佐野ラーメンが味わえる「日光軒」は、かなりおススメ!ラーメンマニアの人なら、二百数十軒がしのぎを削るラーメンの街で、あなた好みの一杯を探す旅に出かけるのも一興ですね。

「新説・三本の矢」

「結」の編集に携わって約半年。今回の編集後記は、僭越ながら一編集スタッフの立場から、思うことを書かせていただきます。

昨年は、生コン業界を正常化するために経営側、労組側、労働者の「三本の矢」が1つにまとまり、その矢は、連帯労組の核心部を射抜くことができました。

しかしこれは終わりではありません。新しい生コン業界のスタートです。なぜなら大同団結の目的は、「業界を改善し、発展させる」ことだからです。改善の次は発展。これから労働組合は、業界発展に向けて、新しい労組の姿を模索しなければなりません。

では、そのためには何をすればいいのでしょうか？実はその答えも「三本の矢」にありました。1本では弱い矢も、3本まとまれば折れない。でもそれは、物理的に太くなっているから当然で、「三本の矢」には、もうひとつ重要な要素があることに気がしました。それは「方向性」です。

何かを遂行しようとするとき、強さはもちろんですが、皆が同じ方向を向いていなければ、動きがバラバラになり強さが発揮されません。今号で紹介している、生コン産労の年賀会での、大阪広域協組 木村理事長のご挨拶にも、同じようなお話がありました。

さあ、「業界発展」という新しい的に向かって、力いっぱい弓を引きましょう！

KURSも、4労組と労供連9団体が一丸となって、ひとつの的に向かって邁進すれば、よりダイナミックな動きになるはず。さらに経営側と労組、労働者がそれぞれの立場でひとつのビジョンを目指せば、業界はどんどん良くなるのではないのでしょうか。

そんな新しい時代の歩みの、最初の第一歩として、広報誌「結」は今春から、より多くの組合員の皆さんにご覧いただけるよう、WEB配信をスタートさせます。その他にも業界発展や、労働者の皆さんの待遇改善に役立つことに、前向きに取り組みますのでご期待ください。

一編集スタッフが、釈迦に説法のような数々の生意気なコメントを書かせていただきましたが、新しい生コン業界の到来に免じてお許しください。生コン業界広報誌「結」は、今後も生コン業界の発展と、労働者の皆さんの待遇改善を応援し続けたいと思います。

2019年2月

「結」編集スタッフ

「結」 Vol.8 2019 年

2019 年 2 月 7 日

発行・発行所 **KURS** // *Kinki Union council of Ready-mixed concrete Staff*

〒532-0011 大阪市淀川区西中島 7-12-9

発行人 岡元 貞道

編集 「結」編集委員会

第12回 未来の街を描こう!! 絵画コンクール 受賞作品

テーマ 「世界に見せたい未来の街」



Golden Palette (ゴールデンパレット) 賞



『恐竜と人が仲良く暮らす街』
石谷 麟人さん (2年生)



『波のイス』
石渡 音羽さん (3年生)



『夏でも涼しい! みんなで楽しい! 木の街』
山本 航靖さん (2年生)



『温暖化で海にしずんだ町』
柏谷 暁理さん (5年生)



『空まで伸びる木』
宮崎 涼さん (4年生)



『海の上の安全な町』
奥野 汀さん (6年生)

主催：大阪広域生コンクリート協同組合 産経新聞社
後援：大阪府 大阪府教育委員会 大阪市 大阪市教育委員会

詳しくは
コチラのページを
ご覧ください

